

旅行アプリ『NEWT(ニュート)』、 2026年春の海外旅行トレンドを公開

渡航先は韓国が過半数、ベトナムが急伸

若年層に加え「時間的・経済的な余裕が生まれやすい世代」の旅行増も特徴

株式会社令和トラベル(本社:東京都渋谷区、代表取締役:篠塚 孝哉)が運営する、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』は、2026年3月1日～4月30日の旅行データをもとに、2026年春の海外旅行動向を分析しました。

円安や物価上昇が続くなか、2026年春の海外旅行は、韓国(52.0%)・台湾(22.0%)を筆頭に近距離アジアへの集中が顕著です。一方で消費者は「円安を理由に旅行を控える」のではなく、「円安を前提にどう行くか」を最適化する行動が見られました。価格と体験価値、移動効率(タイパ)を軸に、目的ベースで旅先を選ぶ動きが強まっています。ベトナムの伸長や、40代・50代の「時間的・経済的な余裕が生まれやすい世代」の旅行増も、こうした"賢く選ぶ旅行"への進化を象徴しています。



■ 2026年の傾向:円安を前提に“どう行くか”を最適化。体験価値とタイパ重視で行き先は分散へ

円安や物価上昇が続くなか、海外旅行の渡航先は比較的近く、滞在日数も短く組みやすいアジア圏に需要が集中しています。一方で消費者は「円安だから行かない」のではなく、「円安を前提にどう行くか」を最適化する行動へと移行しています。渡航先や日数、シーズンを調整しながら、

価格と体験価値のバランスを見極め、"現地で何を体験したいか"という目的ベースで旅先を選ぶ動きが強まっています。

ベトナムが伸長している背景にも、こうした潮流があると考えられます。比較的成本を抑えながら、リゾート・食・文化体験など多様なコンテンツを楽しめる点が、「価格と体験価値の最適解」として支持を集めている可能性があります。

また、40代・50代の構成比が上位に入っている点も象徴的です。働き方の多様化により休暇を取りやすくなったことに加え、子育てが一段落し、可処分所得と時間の双方を確保できる層が「モノ消費」から「体験消費」へとシフトし、価格だけでなく移動効率や滞在密度といった"タイムパフォーマンス"を重視する傾向も強まっています。2026年は、円安という制約条件のなかで、体験価値と効率性を軸に"賢く選ぶ"旅行へと進化していく年になるといえそうです。

<調査サマリ>

- 2026年春の海外旅行先は韓国が52.0%で最多、次いで台湾が22.0%と近場のアジア圏が人気
- ベトナムが急上昇:2025年1.8%→2026年3.3%と構成比が伸長し、注目の旅行先に
- 旅行者の年代はU24世代が30.6%で最多。また、子育てが一段落した40代・50代の旅行需要も増加中
- U29世代は韓国(48.6%)・台湾(17.5%)が中心で、フランスが10位に急浮上(1.9%)

■ 韓国52.0%、台湾22.0%と近距離アジアに集中。ベトナムは3.3%へ急伸

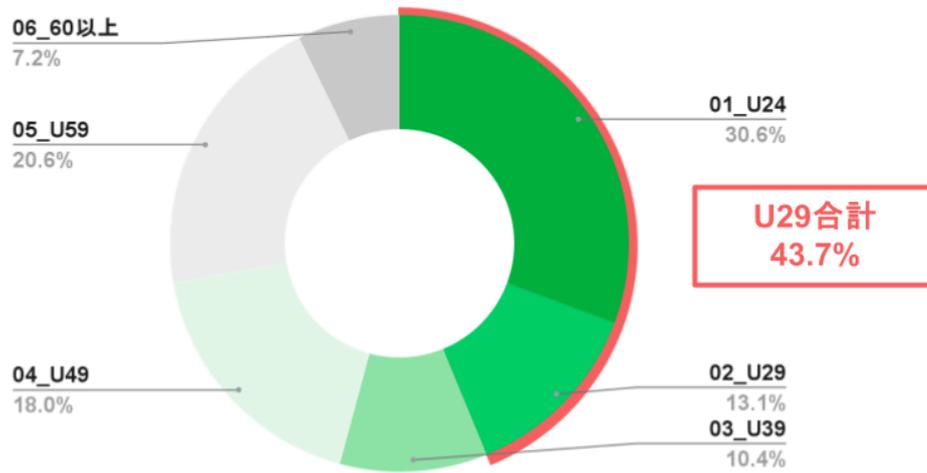
| 春の人気海外渡航先ランキング | |
|----------------|-------------|
| 1位：韓国 | 6位：ハワイ |
| 2位：台湾 | 7位：グアム |
| 3位：フィリピン | 8位：タイ |
| 4位：ベトナム | 9位：シンガポール |
| 5位：香港 | 10位：オーストラリア |



2026年春のNEWT予約データでは、韓国が52.0%で1位、台湾が22.0%で2位となりました。3位以下はフィリピンに続き、ベトナム、香港、ハワイ、グアム、タイ、シンガポール、オーストラリアの順となり、近距離アジアを中心に、リゾート・シティを織り交ぜた構成となっています。

なかでも伸びが目立ったのがベトナムです。2025年は1.8%だった構成比が、2026年は3.3%へと上昇しました。

■ 年代別渡航者数はU24が最多。一方で40代・50代も上位にランクイン



年代構成ではU24が30.6%で最多となりました。U29世代合計では43.7%と過半数にせまる勢いで、若年層の旅行需要の強さがうかがえます。一方で、40代・50代も上位に入り、若年層に加えて、家庭や子育てが一段落し、時間的・経済的な余裕が生まれやすい世代の動きも存在感を増していることがわかります。

■ U29世代の旅行先は「韓国・台湾」が中心。フランスが10位に急浮上

春の人気海外渡航先ランキング（U29）

| | |
|----------|-----------|
| 1位：韓国 | 6位：タイ |
| 2位：台湾 | 7位：シンガポール |
| 3位：フィリピン | 8位：グアム |
| 4位：ベトナム | 9位：ハワイ |
| 5位：香港 | 10位：フランス |

U29世代に絞って見てみると、最も多い旅行先は韓国(48.6%)で、次いで台湾(17.5%)、フィリピン(6.5%)と続きました。その後は、ベトナム、香港、タイ、シンガポール、グアム、ハワイ、フランスの順となっています。

また、全世代と同様にベトナムの割合が増加しているほか、フランスが10位に入り、急上昇の旅行先として存在感を示しました。

■ 円安時代の賢い旅行術！セールを活用してかしこく予約



NEWTでは、サービス開始4周年を記念して、「おトクさ、ダントツ!! 4周年NEWT感謝祭」を開催しています。本セールでは、韓国19,800円～、パリ119,800円～、ハワイ(ホノルル)98,800円～、ベトナム(ダナン)39,800円～など、春休みや卒業旅行、ゴールデンウィークに最適な人気エリアのツアーを、おトクな価格で販売しています。また、総額7億円分のポイントが当たる『たびガチャ』や、先着チャレンジクーポンなど、豪華特典もご用意しています。この機会にぜひ海外・国内旅行をお楽しみください。

【開催期間】

2026年2月7日(土)12:00～3月28日(土)11:59まで

【特典】

- 総額7億円分のポイントが当たる『たびガチャ』を実施！最大50,000円分のポイントをプレゼント
- 先着チャレンジクーポン：韓国・台湾ツアー15%OFF、東南アジアツアー15%OFF、ヨーロッパツアー15%OFF、ハワイツアー15%OFF、宿・ホテル15%OFFなど
- 海外ツアーが超おトク！韓国19,800円～、パリ119,800円～、ハワイ98,800円～、ベトナム39,800円～
- 期間中いつでもつかえるツアー・ホテル15%OFFクーポン
- 毎週土曜はNEWTの日！海外ツアー最大50%OFF先着クーポン配布
- NEWTならいつでも旅行代金の最大5%ポイント還元！1ポイント＝1円として次回旅行につかえる！

◆おトクさ、ダントツ!! 4周年NEWT感謝祭の詳細はこちら：

https://newt.net/sale-teaser?utm_medium=pr

■ 資料・調査データの転載について

当社から発信するコンテンツについては、以下のとおり出典元を記載の上ご利用いただくことが可能です。ご利用に際しては、問い合わせ先よりご一報ください。

出典元：旅行アプリ『NEWT(ニュート)』調べ(プレスリリースリンク)

【お問い合わせ】株式会社令和トラベル PR担当 pr@reiwatravel.co.jp 050-6865-4408

<調査概要>

集計データ:『NEWT』予約データ

集計対象 :2026年3月1日~4月30日の期間における海外ツアー予約人数データ

◆かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』

web版 海外ツアー <https://newt.net/>

宿・ホテル <https://newt.net/hotel>

アプリ <https://newt.net/app>

◆公式LINE

<https://lin.ee/ZKchfbF>

■令和トラベル 会社概要

令和トラベルは「あたらしい旅行を、デザインする。」をミッションに、旅行におけるあたらしい体験や、あたらしい社会価値の提供を目指すデジタルトラベルエージェンシーです。2022年4月より、かしこい、おトク、旅行アプリ『NEWT(ニュート)』を提供しています。旅行業界における予約や管理業務のDXを最大化し、旅行というエクスペリエンスを通じた社会価値の創造に挑戦します。

名称 :株式会社令和トラベル

所在地 :東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター15F

代表者 :代表取締役 篠塚 孝哉

創業日 :2021年4月5日

事業内容:旅行代理店業

登録免許:第一種旅行業(観光庁長官登録旅行業:第2123号)

所属協会:JATA(一般社団法人日本旅行業協会)正会員、IATA(国際航空運送協会)公認代理店

ぶ